

平成31年(2019年)・・・月・・・日

佐賀県流通・貿易課長 様

(産地事業者グループの代表者)

住 所 佐賀県西松浦郡有田町・・・

名 称 株式会社

(ふりがな) だいひょうとりしまりやく

代表者名 代表取締役 (印)

生年月日 昭和・・・年・・・月・・・日

(連絡担当者)

役 職 名 営業部長

氏 名

電話番号 0955-・・・

FAX 番号 0955-・・・

E - mail ・・・

平成31年度さが伝統産業等創造支援事業費補助金事業計画書

さが伝統産業等創造等創造支援事業費補助金の交付を受けたいので、同交付要綱第4条の規定により、下記のとおり事業計画書等を提出します。

記

1 事業計画書(別紙1)

2 収支予算書(別紙2)

事業費の算定根拠となる見積書等を添付すること

事業計画書の提出に当たっては、誓約事項を確認の上、 にレを記入すること。

【個人情報の取扱に関するご案内】

この事業計画書の提出に伴い収集した個人情報は、さが伝統産業等創造支援事業費補助金交付事業のためにのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。

なお、県における個人情報の取扱については、佐賀県プライバシーポリシー及び行動プログラムで定めております。
(<http://www.pref.saga.lg.jp/at-contents/privacy/>)

私は、このたびの申請を行うに当たり、次の事項について誓約します。

自己又は自社もしくは共同事業者の役員等が、次の各号のいずれにも該当する者ではありません。

また、次の各号に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

- ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- イ 暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
- ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
- オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなど、直接的若しくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
- カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
- キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

事業計画書

伝統工芸品の名称				
伊万里・有田焼				
事業計画の名称				
新ブランド の商品開発と海外販路開拓				
産地事業者グループの代表者				
名 称	株式会社			
代 表 者	(役職名・代表者名) 代表取締役			
住 所	佐賀県西松浦郡有田町・・・			
電話番号	0955-・・・	FAX 番号	0955-・・・	
メールアドレス	・・・			
業 種 (業 態)	陶磁器製造業	設 立 年月日	昭和・・・年・・・月・・・日	
資 本 金 出 資 金	10,000 千円	従 業 員	20 人	
財 務 デ ー タ	直近 5 年間分	売上高	経常利益	自己資本 (純資産)
	H25 年度	105,000 千円	3,000 千円	10,000 千円
	H26 年度	110,000 千円	3,500 千円	10,000 千円
	H27 年度	108,000 千円	3,000 千円	10,000 千円
	H28 年度	118,000 千円	3,800 千円	10,000 千円
	H29 年度	130,000 千円	4,500 千円	10,000 千円
共同事業者				
1	名 称	・・・成型		
	代 表 者 名	・・・	業 種	型の成型
	住 所	佐賀県西松浦郡有田町・・・		
	役 割	型の製作	資 本 金	千円
2	名 称	(株)		
	代 表 者 名	代表取締役	業 種	陶磁器販売業
	住 所	佐賀県西松浦郡有田町・・・		
	役 割	販路開拓	資 本 金	10,000 千円
3	名 称	(株)		
	代 表 者 名	代表取締役	業 種	企画・デザイン
	住 所	佐賀県佐賀市・・・		
	役 割	事業全体の監修、デザイン	資 本 金	10,000 千円
4	名 称			
	代 表 者 名		業 種	
	住 所			
	役 割		資 本 金	千円
5	名 称			
	代 表 者 名		業 種	
	住 所			
	役 割		資 本 金	千円

具体的な実施体制	
(事業を実施する人員体制など) ・(事業総括)代表取締役 ・(事業監修)クリエイター ((株)) ・(商品開発担当)・・・(・・・成型) ・(販路開拓担当) ((株)) ・(経理担当)営業部長 (本社)	
事業計画の内容	
事業の背景・目的	(事業を開始する経緯や動機など) これまでの市場調査によりEUの食器市場における富裕層は、カジュアルリッチ、かつシンプルモダンな食器を求める傾向が強いことがわかった。このため、カジュアルリッチ、シンプルモダンをコンセプトとした新ブランドの開発に着手し、海外販路開拓を進めることで売上拡大を図る。
前年度事業からの変更点	前年度に補助を受けた事業の場合に記入してください。 これまでは国内市場向けのシリーズの開発を行ってきた。一定の取引を獲得したため、今回は海外市場に詳しいクリエイターの監修を受けつつ、海外市場向けの商品開発を行い、海外販路開拓を行っていく。
事業の概要	新商品開発
	【開発商品の概要】 新ブランドは、商品A・・・Cまでの3点で構成。商品Aは、・・・な商品。商品Bは、・・・な商品。・・・
	【開発プロセス】 開発にあたっては、・・・の点について・・・から、・・・の点について・・・からアドバイスを受け開発を進めていく。
	【商品名・ブランド名】 ・(商品名)商品A、商品B、商品C ・(ブランド名)
	【ターゲット層】 ・EUの食器市場における富裕層(主に30～50代女性)
	【価格設定(原価・下代・上代)】 ・(商品A)原価：・・・円、下代：・・・円～・・・円、上代：・・・円 ・(商品B)原価：・・・円、下代：・・・円～・・・円、上代：・・・円 ・(商品C)原価：・・・円、下代：・・・円～・・・円、上代：・・・円
	【市場性・ニーズ】 ・EUの食器市場における富裕層は、カジュアルリッチ、かつシンプルモダンな食器を求める傾向が強い。その証拠として、・・・の調査によると、・・・社の・・・や・・・社の・・・等が売上を伸ばしている。
	【従来の商品との違い】 ・シリーズと比較し、・・・や・・・に違いがあり、・・・の点がより向上している。
	【競合との差別化・優位性】 ・競合することが想定される『・・・』や『・・・』と比較し、開発商品は・・・であることから優位性を確保できる。
	販路開拓
【ターゲットとするエリア・店舗】 ・ドイツをはじめとするEU市場 具体的には、百貨店()、()等)、インテリアショップ()、()等)など	

	【流通経路】 ・自社（国内）商社 海外代理店 百貨店（ 、 等）、インテリアショップ（ 、 等）
	【営業体制・ツール・方法】 新たに製作する営業ツール（カタログ、チラシ等）の概要や狙い、活用法等を記入してください。 出展する見本市等の販路開拓に係る取組み概要や狙い等を記入してください。 ・（体制）代表の 、営業の（本社）（（株））、クリエイターの（（株））の4名 ・（ツール）カタログ、チラシ等の製作 ・（方法）アンビエント出展、その後の現地代理店開拓、・・・
	【情報発信】 ・WEBサイト（海外デザインサイト・・・、・・・等）にバナー広告
	【従来の流通経路、営業体制・ツール・方法、情報発信との違い】 ・従来は商社・・・と共に国内販路の拡大を行ってきたが、今回は海外市場に詳しいクリエイターの監修を受けつつ、海外販路開拓を行っていく。
事業の成果目標	
売上	2,000千円
利益	700千円
取引件数	20件
その他 (デザインアワード受賞等)	・・・賞
事業の実施期間	
(開始予定)・・・年	7月 1日
(完了予定)・・・年	3月15日
具体的な実行計画	
実施期間	実施項目
・・・年7月～11月	新商品開発、商標権申請（ブランド名 ）、グッドデザイン賞申請（ブランド ）」
・・・年12月～・・・年1月	カタログ・チラシ等の製作
・・・年2月	WEBサイト・・・にバナー広告
・・・年2月～3月	アンビエント出展、現地代理店開拓
事業連携 支援体制	（連携先企業、支援企業、研究機関などについて記入） ・ジェトロ佐賀 ・佐賀県窯業技術センター
工業所有権	（特許権、実用新案権、意匠権、商標権の申請計画等があれば記入） ・ブランド名「 ）」の商標権を申請予定
資金調達計画	
自己資金	2,100千円
補助金	1,000千円
借入金	千円
その他	千円
合計	3,100千円

今後の事業展開（今後想定している事業展開等を記入）						
翌年度	<ul style="list-style-type: none"> ・(商品開発)新しい形状の商品D、商品Eを開発し、新ブランドの世界観を広げていく。 ・(販路開拓)現地代理店を通じて繋がったインテリアショップにおいて、ポップアップストアを開設するとともに、継続してアンビエントに出展し、新規顧客獲得を目指す。雑誌（ ）等に記事掲載し、イベントの集客に努める。 					
翌々年度	<ul style="list-style-type: none"> ・(商品開発)インテリアの商品Fを開発し、新ブランドの世界観を更に広げていく。 ・(販路開拓)現地代理店を通じて繋がった・・・レストランにおいて、佐賀県産食材を使ったイベントを開催するとともに、継続してアンビエントに出展し、新規顧客獲得を目指す。 					
重点事業の取組内容 (以下の項目は、重点支援を希望する場合のみ記入)						
<p>【重点事業】新規性・独創性等の高い商品開発・販路開拓等のうち、次の全てに該当すると県が認めた事業</p> <p>海外展開の取組 異なる地場産品事業者又は商品開発・販路開拓等の十分な実績があるクリエイター等と連携した取組 ビジネスとして成長する可能性が十分見込まれる取組</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助金額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>300万円以内</td> <td>3分の2以内</td> </tr> </tbody> </table> <p>重点事業の場合は、年度毎の申請等を要しますが、3年度間まで継続して取り組むことができるものとします。</p>			補助金額	補助率	300万円以内	3分の2以内
補助金額	補助率					
300万円以内	3分の2以内					
異なる地場産品事業者やクリエイター等との連携内容						
連携先	<ul style="list-style-type: none"> ・(株) の代表取締役兼クリエイター 					
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・EUの富裕層に受け入れられやすいよう、ブランド立ち上げに係る全体の監修を行う。 ・ブランドの世界観を表すため、県内の伝統工芸品・・・も組み合わせ展示会に出展する。 					
クリエイターの主な活動履歴・受賞歴	<p>クリエイター等と連携する場合に記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐賀県の諸富家具の・・・と共に・・・を開発。平成・・・年グッドデザイン賞を受賞。首都圏の大手インテリアショップとの取引に繋げる。 ・佐賀県の有田焼の・・・と共に・・・を開発。メゾンエオブジェに出展し、・・・賞を受賞。フランスの中規模ライフスタイルショップとの取引に繋げる。 					
事業の成果目標（翌年度以降）						
項目	翌年度	翌々年度				
売上	4,000千円	6,000千円				
利益	1,400千円	2,100千円				
取引件数	40件	60件				
その他 (デザインアワード受賞等)	・・・賞					

具体的な実行計画（翌年度以降）		
実施期間	実施項目	
翌年度	・・・年 7月～11月	新商品開発、海外デザイン賞申請
	・・・年 12月	海外デザイン雑誌（ 等）への記事掲載
	・・・年 1月	インテリアショップ におけるポップアップストアの開催
	・・・年 2月～3月	アンビエンテ出展、現地代理店開拓
翌々年度	・・・年 7月～10月	新商品開発
	・・・年 11月～1月	レストランにおけるイベント開催
	・・・年 2月～3月	アンビエンテ出展、現地代理店開拓
資金調達計画（翌年度以降）		
調達区分	翌年度	翌々年度
自己資金	1,100千円	1,100千円
補助金	2,000千円	2,000千円
借入金	千円	千円
その他	千円	千円
合計	3,100千円	3,100千円